

第 11 次大磯町交通安全計画（素案）に関する意見募集の実施結果

大磯町では、交通事故の発生を抑制し、死傷者数の減少を図るとともに交通事故死亡者数ゼロをめざして、適切かつ効果的な交通安全施策を推進するために「第 11 次大磯町交通安全計画（素案）」を作成し、この計画（素案）につきまして、広く町民の皆さんに周知するとともに、御意見を募集しました。

1. 意見募集期間

令和 3 年 11 月 24 日（水）から令和 3 年 12 月 23 日（木）まで

※広報おいそ 12 月号及び町ホームページへの掲載

2. 閲覧場所

町ホームページ、町民情報コーナー（町役場本庁舎・国府支所）、生涯学習館、図書館本館、横溝千鶴子記念障害福祉センター、世代交流センターさざんか荘、横溝千鶴子記念子育て支援総合センター、石坂卷子記念子育て支援センター

3. 提出方法

①窓口持参

②郵送

③F A X

④E メール

⑤電子申請システム

4. 意見提出者数及び意見件数

提出者数 1 人

意見数 2 件

※E メールにより提出

5. 提出された意見の内容と町の考え方

No.	頁	ご意見	町の考え方
1-1	—	子育て支援センターで素案を読みました。普段から、子乗せ自転車で歩道でない道路を走らなくてはならないことに恐怖を感じていたので、子乗せ自転車についての項目が気になり読んでみたところ、「子乗せ自転車のマナーが悪いので教育するべき」という、高圧的で上から物を言うような内容しか書かれておらず唖然としました。 道路交通法では自転車で歩道を走って良い例外として、老人と児童が運転する場合と、安全上やむを得ない場合をあげています。子乗せ自転車は含まれていませんが、「安全上やむを得ない場合」に解釈によっては含まれるようにも思います。町の条例では是非、子乗せ自転車が歩道を走れるようにしてください。3人乗りで道路を走行するのがどれだけ危険か、是非試してみてください。子どもが突然大きく動いてバランスが取れなくなったり、自分が気をつけていてもドライバーの危険運転で轢かれそうになったり、怖い経験は多々あります。また茅ヶ崎市のように自転車走行レーンの整備をお願いします。大磯駅の周辺とロータリーも自転車レーンがないと安全に走れません。	【自転車の交通ルールやマナーについて】 子乗せ自転車を含め、自転車は軽車両であり、通勤・通学を始め、様々な目的で利用されていますが、近年歩行者と衝突した場合は加害者として高額な賠償額となるケースがあり、その際、無灯火、二人乗り、信号無視、一時不停止等のルールやマナーに違反する行動が見受けられていることから、交通安全教育の充実や広報啓発活動を通じて、自転車の安全利用を推進していくこととしています（P 7、15、16、19、21 に記載）。 【自転車が通行する場所と整備について】 道路交通法により自転車は原則車道の左側端の通行ですが、例外的に標識等で許可している場所や、13歳未満、70歳以上の方や身体の不自由な方が運転するときなどに歩道を通行することができると定められています。 そのため、町の条例や計画で子乗せ自転車が歩道を走れることを可能とすることはできませんが、道路交通状況に応じて、自転車が分離された車道通行を基本とする自転車通行空間の整備に取り組んでいくこととしています（P 9、10 に記載）。
1-2	—	またこれは別件ですが、先日、高齢ドライバーが運転する車に轢かれそうになりました。高齢ドライバーは対向車をかわそうとバックしてきて、子どもを乗せたわたしの自転車に気づかないまま、どんどんバック。重たい電動アシスト付き自転車ですそこから逃げるのは至難の業で、あと一步のところ子どもごと轢かれるところでした。死亡事故を起こしてからでないと、警察が動けないのではなく、危険運転をした高齢ドラ	【高齢者の危険運転と免許返納について】 高齢ドライバーによる事故への対策が社会的に求められていることから、高齢運転者による事故を防止するため、高齢運転者標識（高齢者マーク）の普及活動、運転免許自主返納制度の周知活動や、安全運転サポート車の推奨等に努めていくこととしています（P 15、19 に記載）。 また、安全運転を確保するため、75歳以上で一定の違反歴がある高齢運転者に対す

		イバーを通報でき、免許更新できなくするシステムにしてほしい。死亡事故が起きてからでは遅いです。警察が法律上動かなければ、町が教育し免許返納を勧めるなどして介入できる条例を作ってください。本当に死ぬ一歩手前でした。どうかお願いします。	る運転技能検査制度の導入及び申請により対象車両を安全運転サポート車に限定するなどの限定条件付免許制度の導入等を内容とする道路交通法の一部を改正する法律が令和4年5月までの施行として現在進められていますので、その内容を追記します。
--	--	---	---